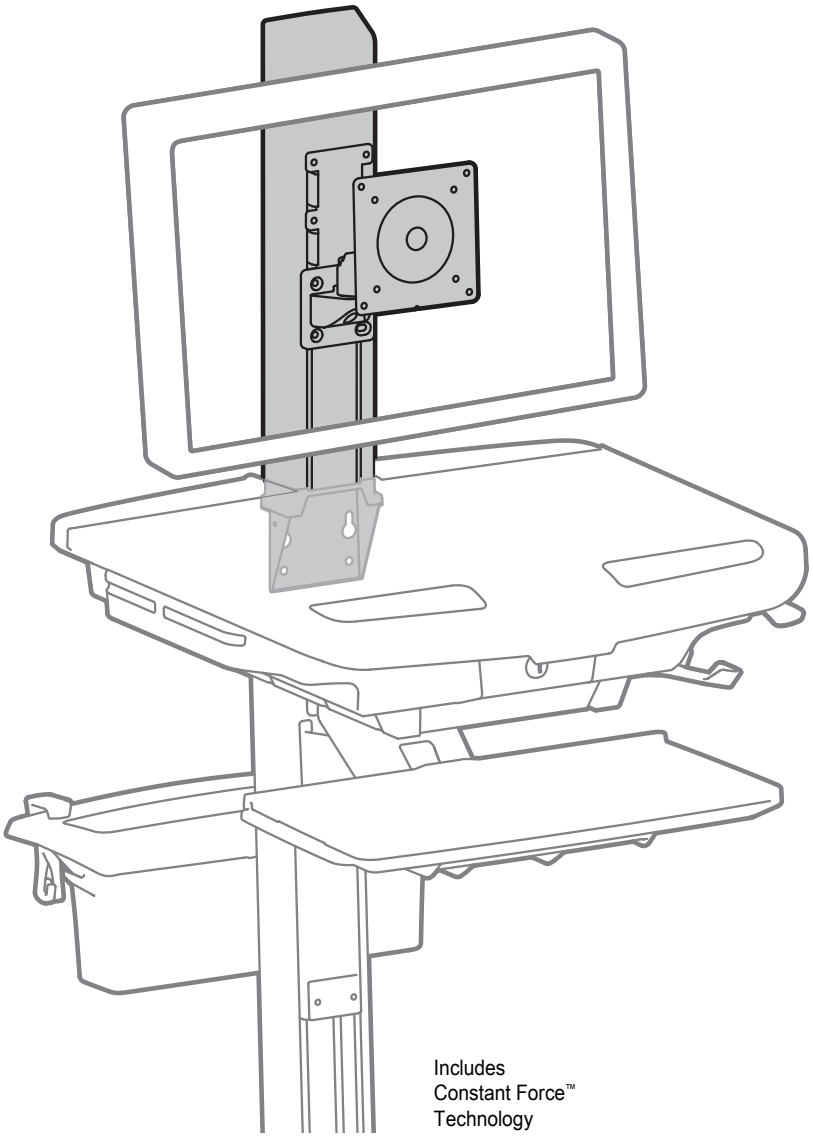
ユーザーガイド

ergotron®

StyleView HD Monitor Accessory



日本語

最新のユーザー インストール ガイドは、www.ergotron.com でご確認いただけます。
English, Español, Français, Deutsch, Nederlands, Italiano, Svenska, 日本語, 汉语

www.ergotron.com | USA: 1-800-888-8458 | Europe: +31 (0)33-45 45 600 | China: 400-120-3051 | Japan: japansupport@ergotron.com

888-98-036-G-00 rev. C • 08/19

危険記号の説明

これらの記号は、ユーザーが注意すべき安全面の条件について警告するものです。製品またはドキュメントで次のような安全上の問題に直面した際、その重大さを認識して理解できる必要があります。安全上の注意を認識し、適切に対応できない子供が本製品を使用する場合は、大人の監督が必要です。

記号	記号が表す言葉	危険レベル
	注	注は、本製品をより良く使用するための重要な情報です。
	注意	注意は、ハードウェアの損傷やデータ損失の可能性を示しており、問題を回避する方法も説明されています。
	警告	警告は、機器の損傷や人体の怪我を引き起こしたり、死に至らしめる可能性がある事態であることを示しています。
	電気	電気は、回避しないと怪我、火災、死亡の恐れがある切迫した電気に関連する危険を示します。

安全性

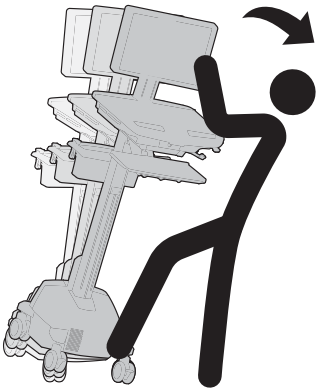
重要！本製品は取り付け後に調整する必要があります。調整を行う前に、すべての機器が本製品に適切に取り付けられていることを確認してください。本製品は可動範囲内でスムーズかつ簡単に動く必要があり、選定した位置にしっかり固定されなければなりません。製品が簡単に動きすぎる場合、動きがぎこちない場合、あるいは目的の位置に固定されない場合は、説明書に従いスムーズに動くように調整してください。お使いの製品や調整によっては、違いがはっきりするまで何回か回さなければならないこともあります。本製品に機器を追加したり、機器を取り外したことで積載重量が変わった場合は、安全かつ最適な操作を実現するために調節手順を繰り返してください。

警告：LCDとCPUの合計重量が27ポンド（10.4キロ）よりも大きい場合、CPUはCPUホルダー付属品（別途発注）を使用してカートの後部に取り付けなければなりません。

警告：本アクセサリを使用すると、カートの重心を高い部分に構成することができます。24ポンド(10.886kg) の最大容量を超えないでください。

警告：ケーブルの狭持の可能性を避けるため、本書のケーブルルーティングの指示に従うことは重要です。これらの指示に従わないと、装置の損傷や怪我につながることがあります。

衝撃の危険!
可動部分が壊れた場合、人体などに損傷を与える可能性があります。
ディスプレイは取り外す前に、垂直調整の一番上まで上げます。
この指示を無視すると、重大な人体の怪我や機器の損傷を招く恐れがあります。

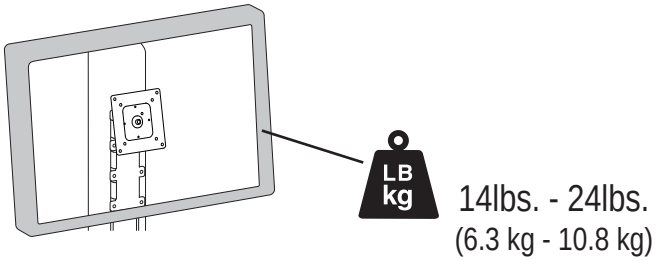


警告：カートを移動する前にworksurfaceを下げます。これらの指示に従わないと、装置の損傷や怪我につながることがあります。

TIPPING HAZARD
Lower cart before moving.
Failure to follow these instructions may cause cart to tip resulting in equipment damage and/or personal injury.

特長と仕様

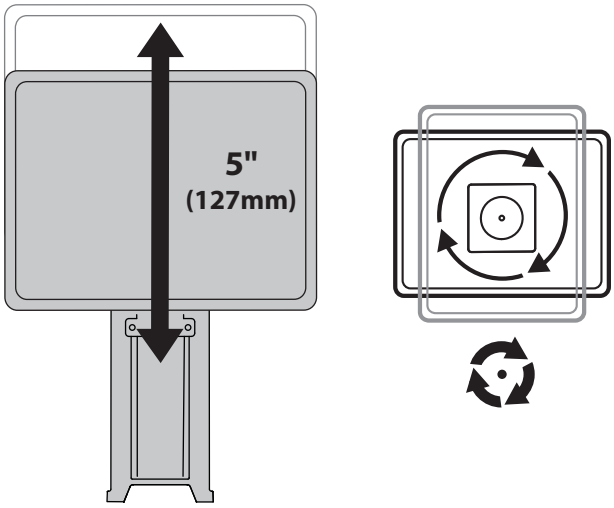
モニターの重量:



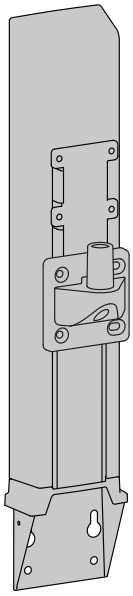
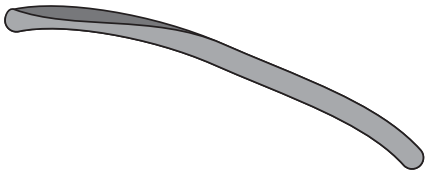
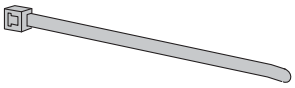
マウント時のモニターの総重量は14ポンド～24ポンド(6.3 kg～10.8 kg)であること。

注意:積載物は記載の最大積載重量を超えてはなりません。重大な人体の怪我や機器の損傷を招く恐れがあります。

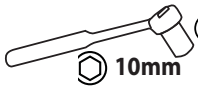
可動範囲:

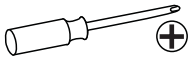


構成部品

	A	B
1	1x 	1x
2	1x 	4x 

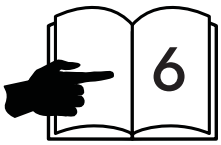
必要なツール

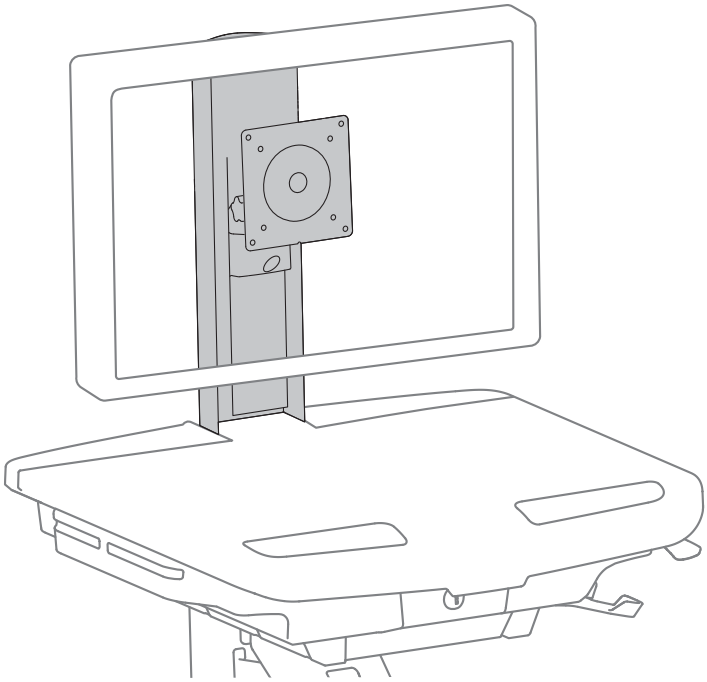




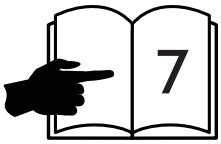
1

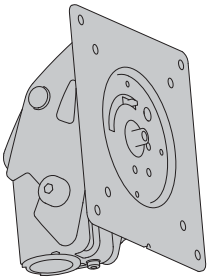
LCD ピボット



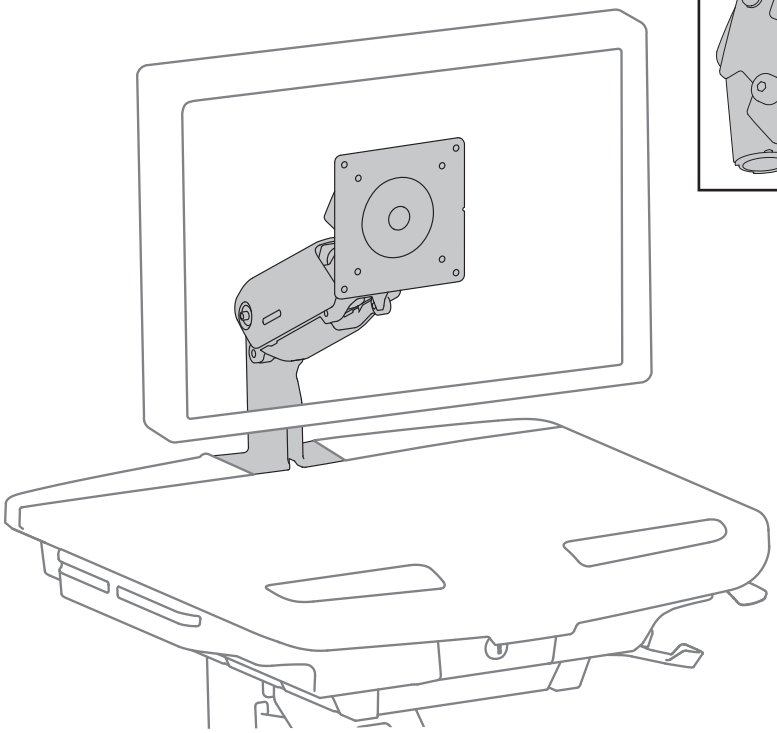


アーム





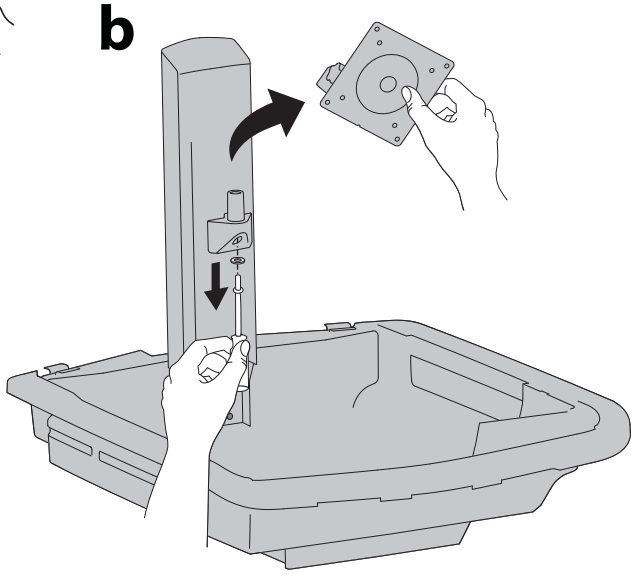
注:取り付けに必要な重力チルトは別売です。



2 LCD ピボットを外します

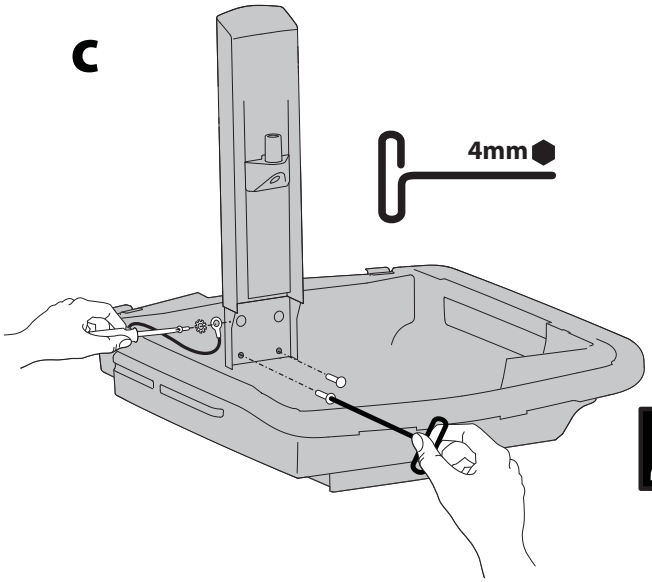
a

b



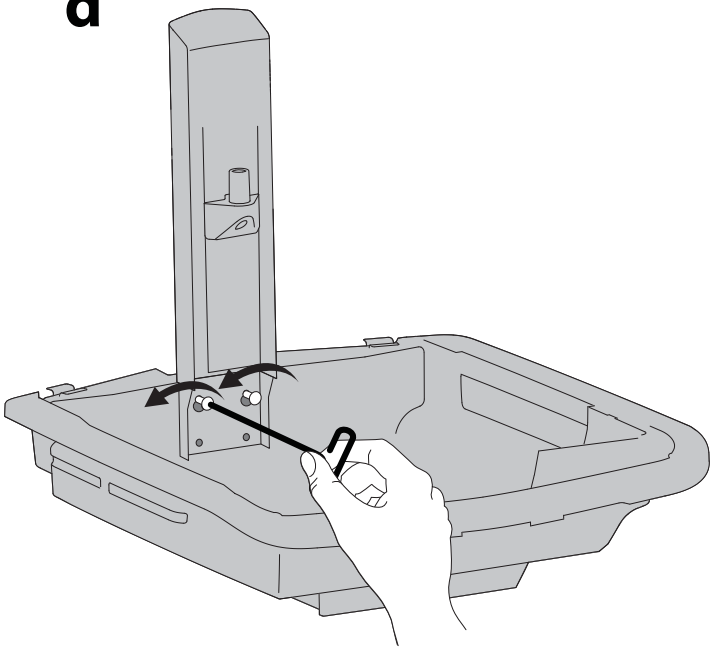
注: 取付を完了するには、重力チルトが必要です。破棄しないでください。

c

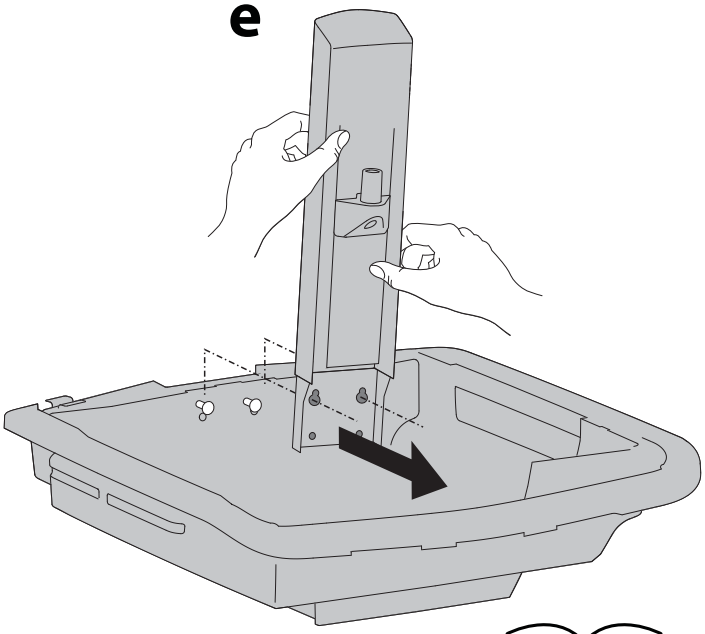


注: アース線と歯付き座金がある場合、取り外してください。後で取り付けるときに必要となるため、取り付け用ねじ、取り付け用線、歯付き座金は捨てずに保管しておいてください。

d



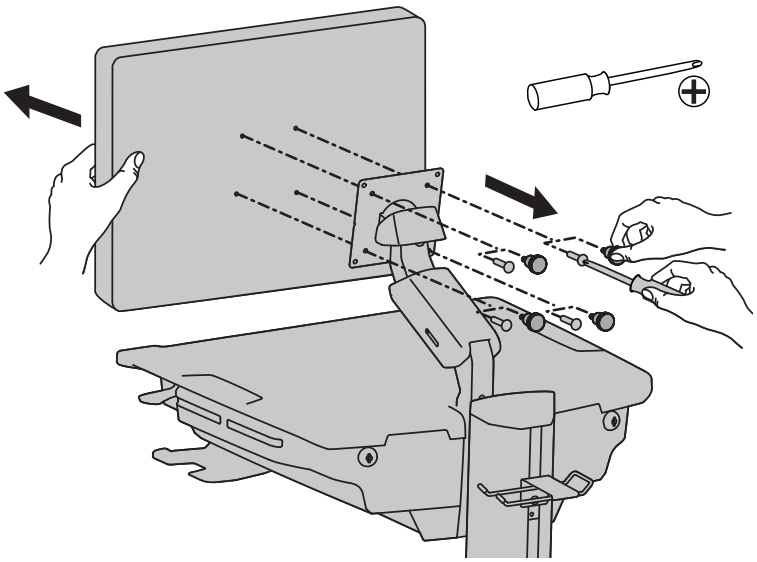
e



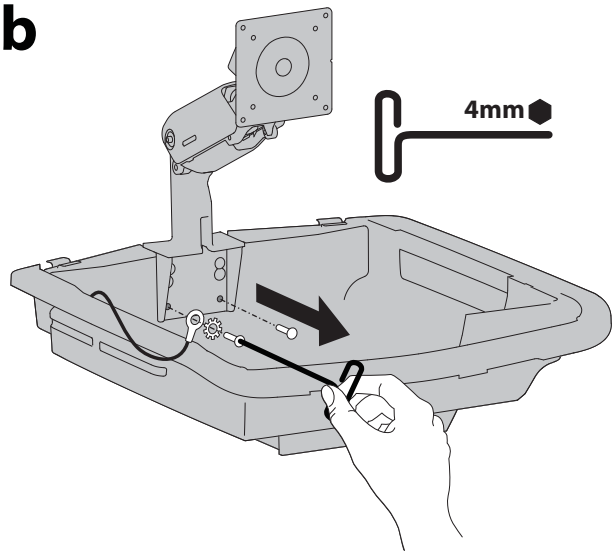
8

2 アームを外します

a

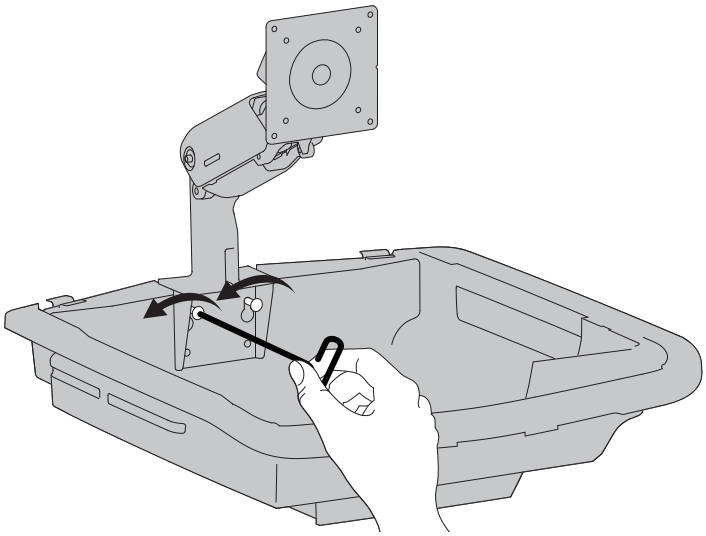


b

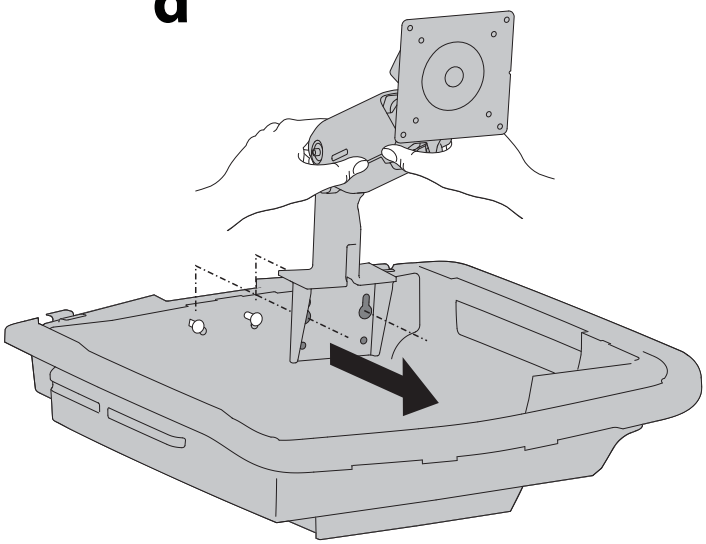


注: アース線と歯付き座金がある場合、取り外してください。後で取り付けるときに必要となるため、取り付け用ねじ、取り付け用線、歯付き座金は捨てずに保管しておいてください。

c



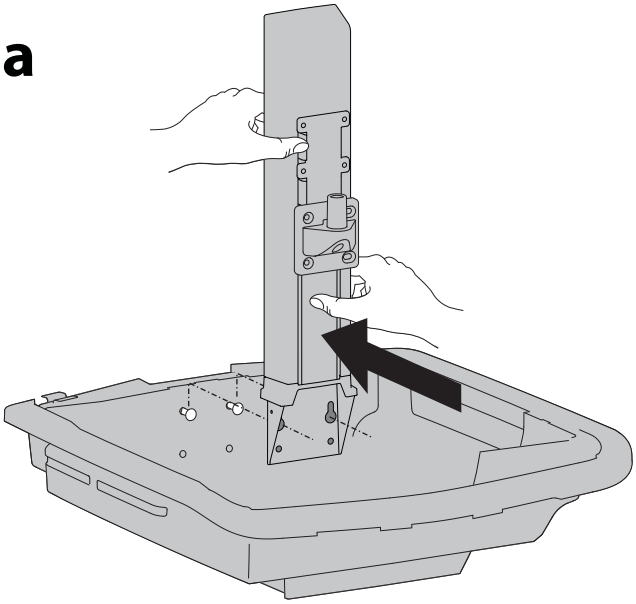
d



8

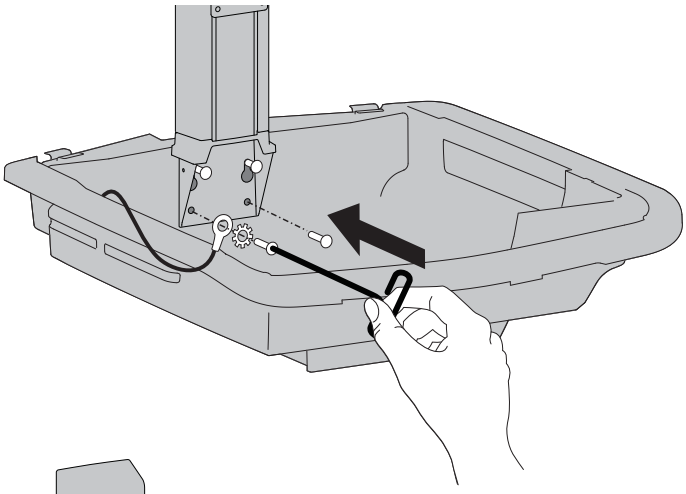
3 リフトを取り付けます

a

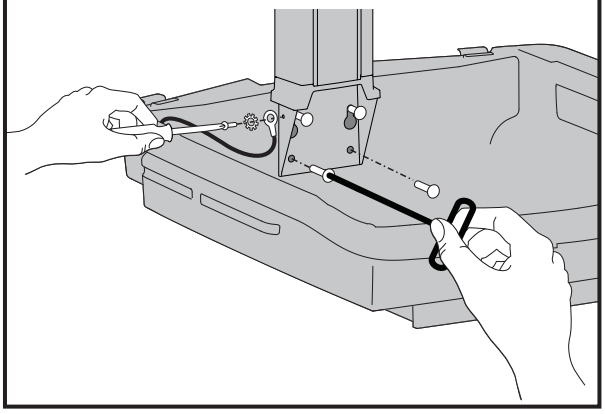


b

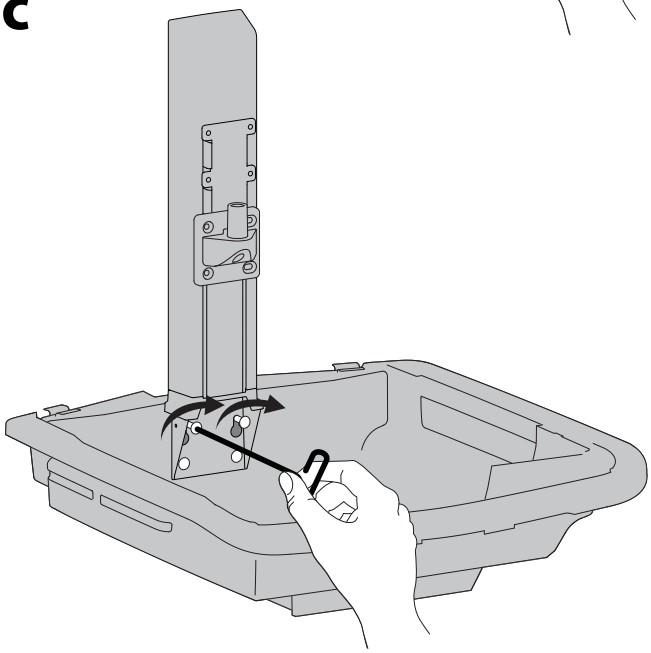
注: アース線とスターワッシャを取り外した場合は、図のように再び接続します。



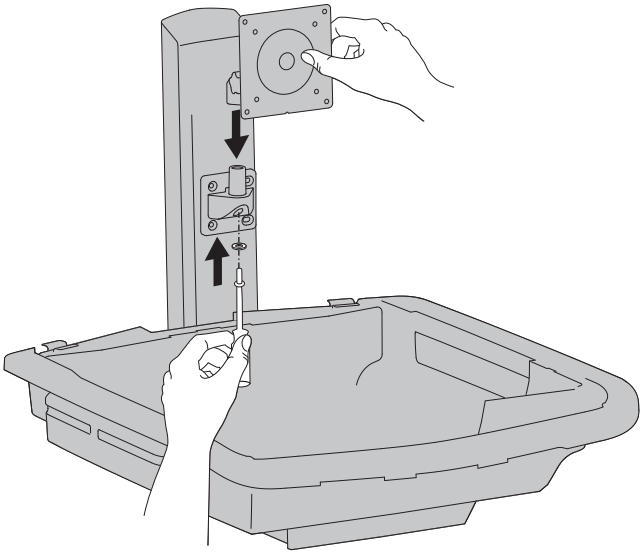
注:ご使用のスタイルビューカートには代替のアース線用接続点がついています。両端に実行可能なアース線用経路の接続があります。



c

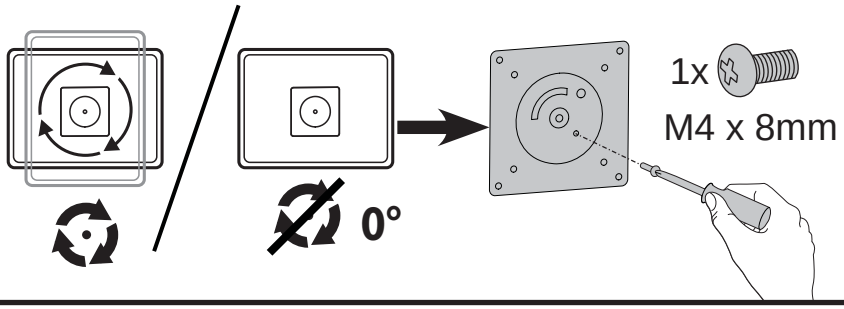


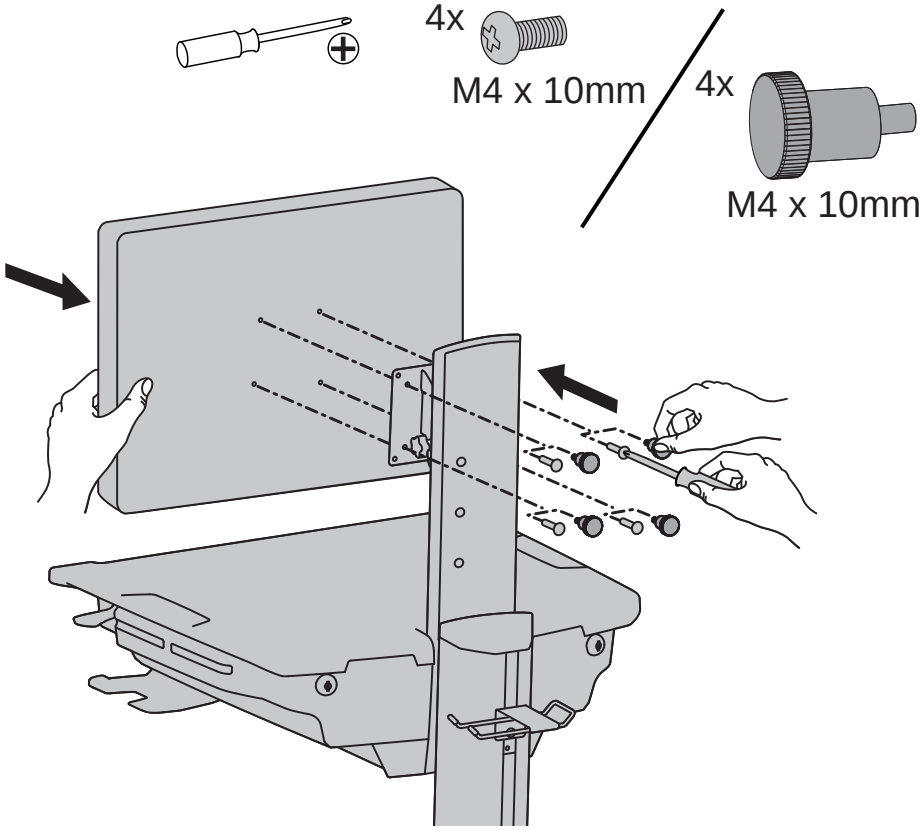
4 重力チルトをリフトに再び取り付ける



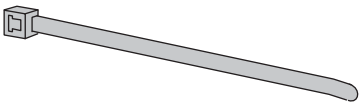
5

オプション：縦置き／横置きのモニター回転をロックするには、ストップスクリューを挿入します。



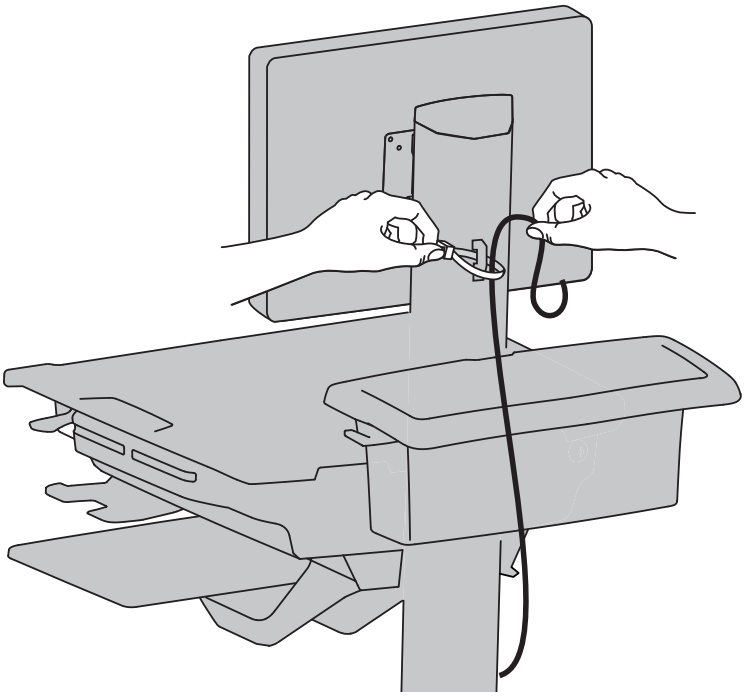


6 ケーブルタイを使用してモニターケーブルを取り付けます

1x 

注: ケーブルが自由に動くよう、たるませた状態で配線します。

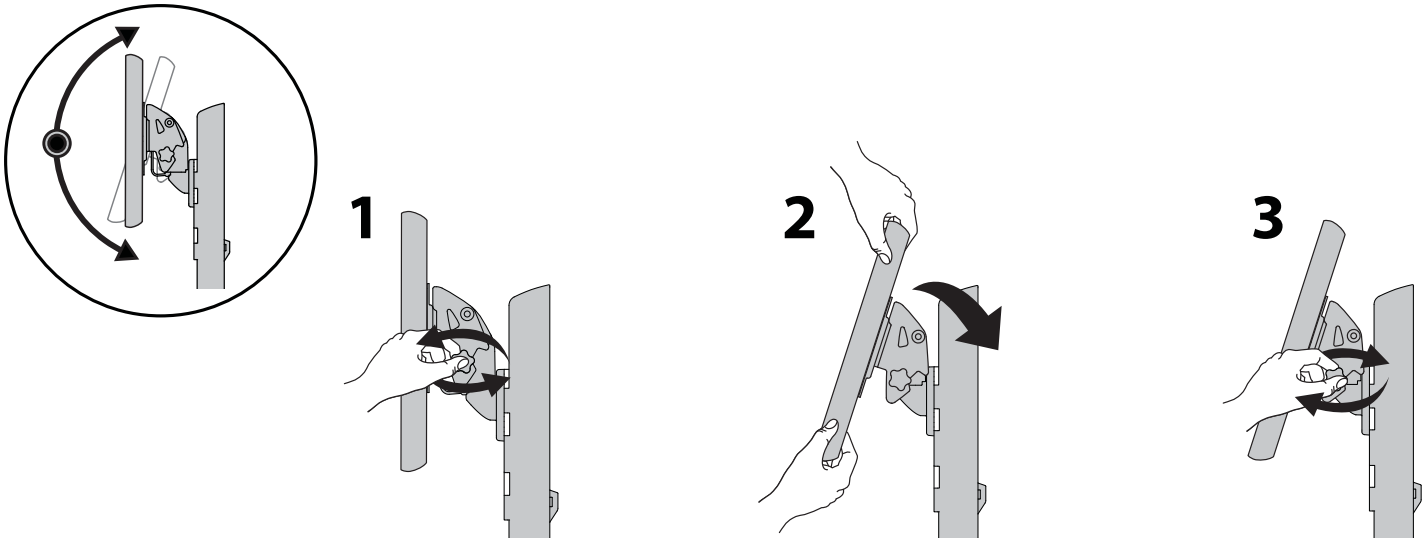
注意: ケーブルの挟まりを防ぐため、必ず本マニュアルのケーブル配線手順に従ってください。この指示に従わないと、機器の損傷や怪我を招く恐れがあります。



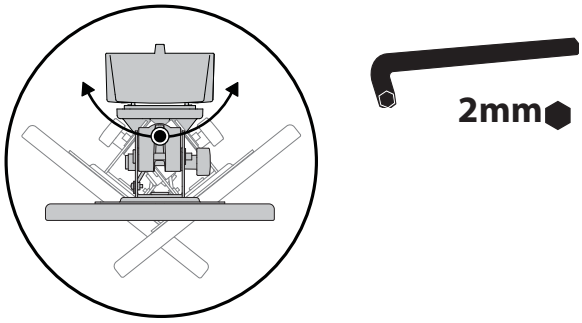
7 調節ステップ

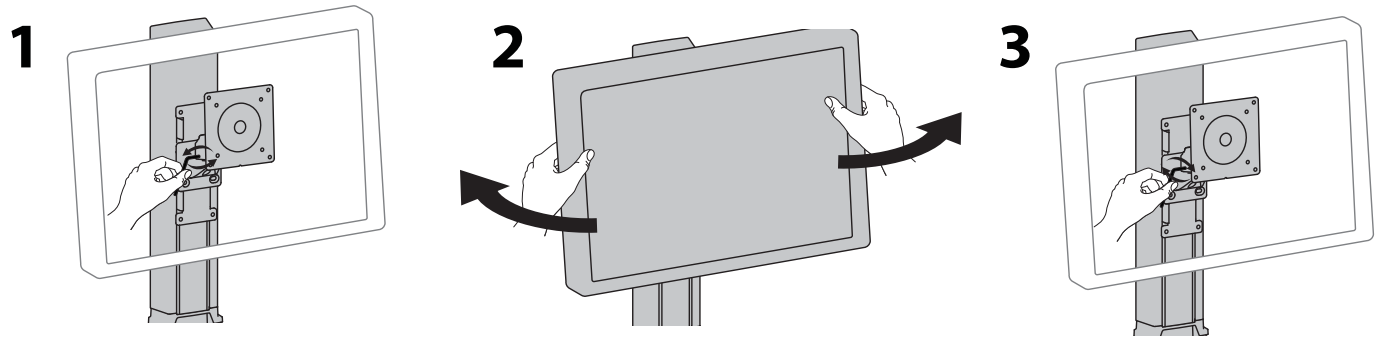
重要！本製品は取り付け後に調整する必要があります。調整を行う前に、すべての機器が本製品に適切に取り付けられていることを確認してください。本製品は可動範囲内でスムーズかつ簡単に動く必要があり、選定した位置にしっかり固定されなければなりません。製品が簡単に動きすぎる場合、動きがぎこちない場合、あるいは目的の位置に固定されない場合は、説明書に従いスムーズに動くように調整してください。お使いの製品や調整によっては、違いがはっきりするまで何回か回さなければならないこともあります。本製品に機器を追加したり、機器を取り外したことで積載重量が変わった場合は、安全かつ最適な操作を実現するために調節手順を繰り返してください。

a カートリフトは上下に持ち上がります。

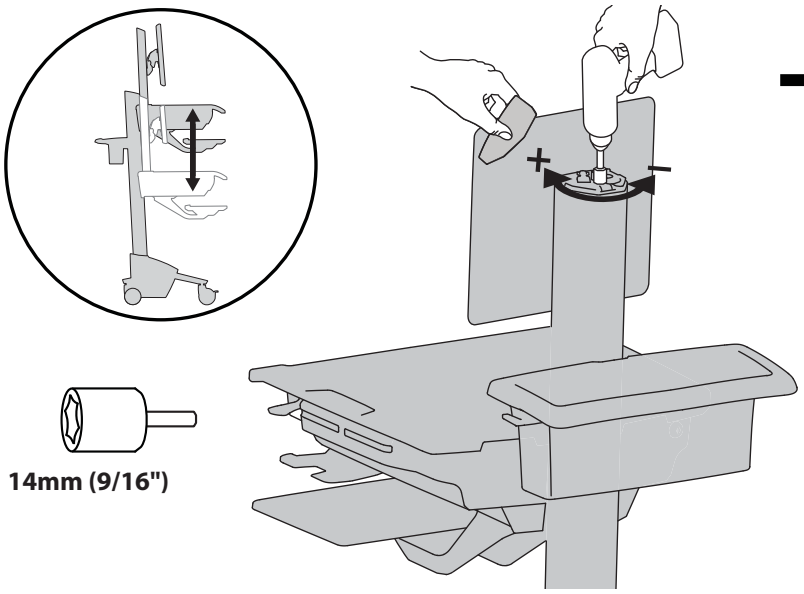


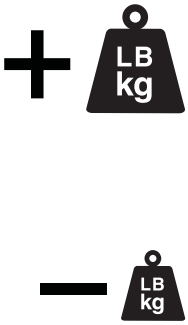
b モニター - 左と右





c モニターは上下に持ち上がります。

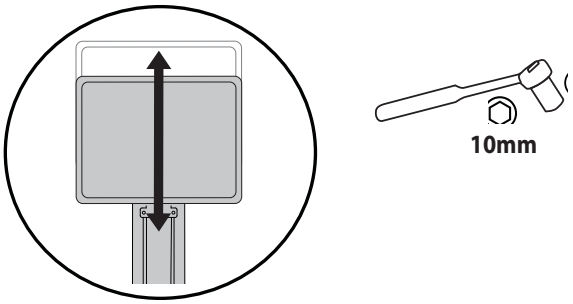


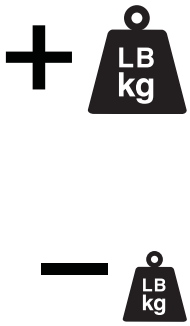


リフト強度の増大
積載重量が重すぎる場合、または本製品の位置を上げても下がってくる場合には、リフト強度を高める必要があります。

リフト強度の低減
積載重量が軽すぎる場合、または本製品の位置を下げても上がってくる場合には、リフト強度を弱める必要があります。

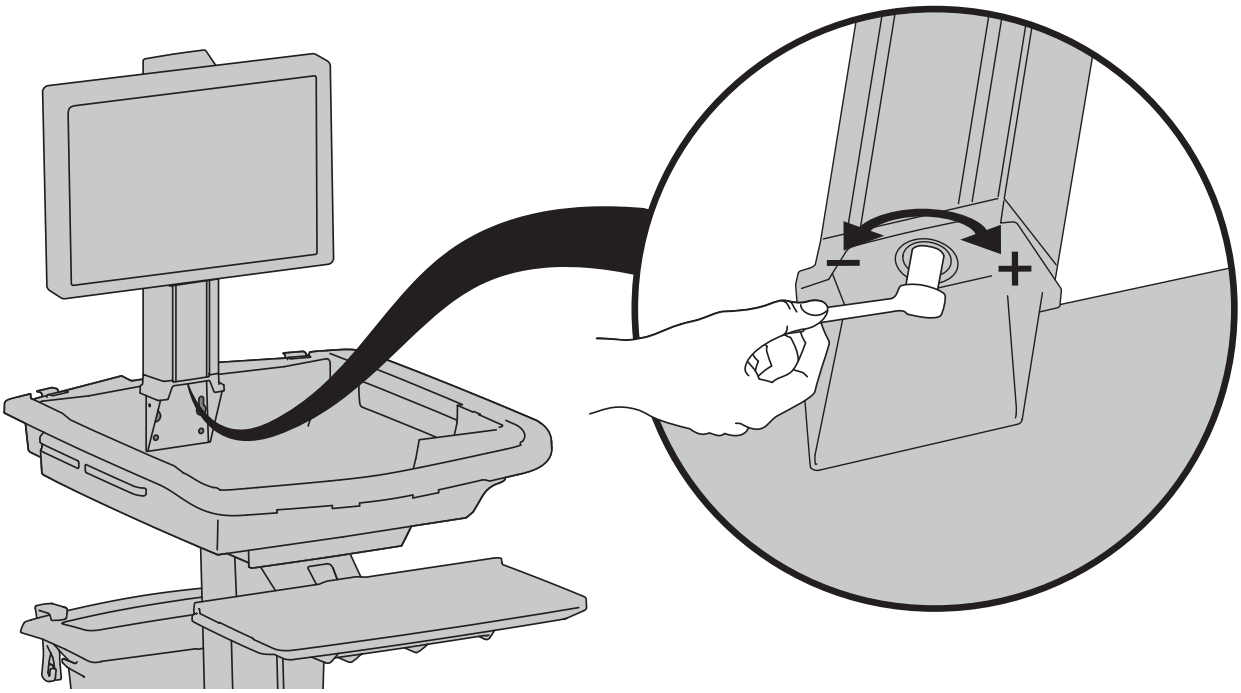
d モニターリフト - 昇降

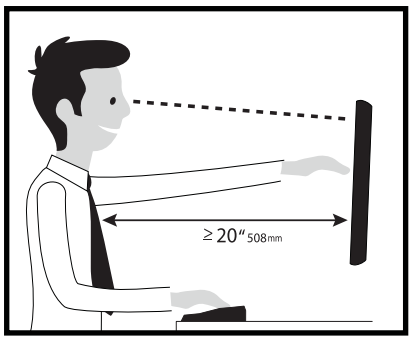




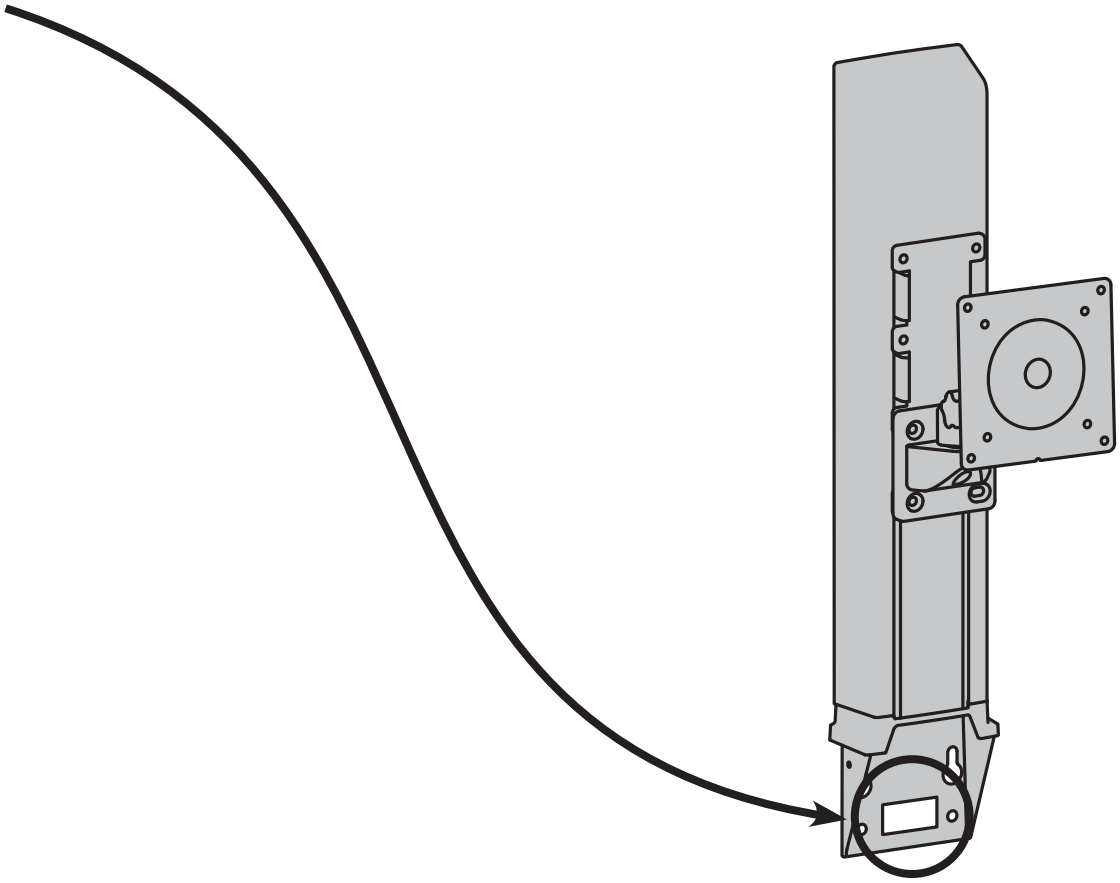
リフト強度の増大
積載重量が重すぎる場合、または本製品の位置を上げても下がってくる場合には、リフト強度を高める必要があります。

リフト強度の低減
積載重量が軽すぎる場合、または本製品の位置を下げても上がってくる場合には、リフト強度を弱める必要があります。





保証書をご覧ください: www.ergotron.com/warranty
サービスをご覧ください: www.ergotron.com
最寄りのカスタマー ケアの電話番号については、こちらをご覧ください: http://contact.ergotron.com
注: カスタマー サービスにご連絡の際は、シリアル番号をお知らせください。



ergotron®

Constant Force™

www.ergotron.com | USA: 1-800-888-8458 | Europe: +31 (0)33-45 45 600 | China: 400-120-3051 | Japan: japansupport@ergotron.com

© 2016 Ergotron, Inc. All rights reserved.

Ergotron, Inc. は製品の取付けおよび使用法について正確かつ完全な情報を提供するようあらゆる努力をしますが、編集上の誤りや省略（英語から多言語へ翻訳する際に発生するものを含む）、またはこの取扱説明書の提供およびこの取扱説明書と関連した設備の動作によるどのような性質の付随的、特殊または間接的損害についてはその責任を問われないものとします。Ergotron, Inc. は、製品設計および/または製品のドキュメントについてユーザーに対する予告なしに変更する権利を留保します。最新の製品情報、または記載されている言語以外の言語によるドキュメントが入手可能かどうかについては、Ergotron まで問い合わせてください。Ergotron, Inc.,1181 Trapp Road, Eagan, Minnesota, 55121, USA Patents Pending and Patented U.S. & Foreign による事前の書面による承諾なしに、この出版物のいかなる部分についても、複製、情報検索方式への保存、または電子、機会、コピー、録音、またはその他の形式や手段による伝達を禁止します。Ergotronは、Ergotron, Inc. の登録商標です。